

☆この用紙を入院当日にお持ちください

# 経皮的頸動脈ステント留置術

口服用されているメトグルコは手術48時間前までに休薬して下さい。

患者ID	患者氏名	性別	病棟	入院日
(本人・家族)	(続柄)	担当医師	担当看護師	

特別な栄養管理の必要性  無  有      その他リハビリテーション等      入院という環境の変化、病状に伴い転倒するリスクが高くなる事があります。

総合的な機能評価      <<日常生活>>      ほぼ自立(ランクJ)      <<認知症>>      なし

入院期間	術前前日	手術当日		術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目退院
		手術前	手術後						
処置		血栓予防の為、弾性ストッキングをはきます	酸素吸入・心電図モニターをつけます						
薬	持参の薬の内容を確認します 糖尿病薬を服用中の場合休薬する場合がありますのでスタッフの指示に従って下さい	指示された薬剤のみ朝7時までに服用して下さい 昼は休薬します	夕から再開します						
注射		手術の前から点滴をします(左上肢と左下肢の2カ所)		午前中まで点滴をします					
検査	血液検査があります	1階放射線科脳血管撮影室で手術を行います	<b>検査</b> MRI・レントゲン・心電図があります	<b>検査</b> 頸動脈エコー・脈波図があります			血液検査があります		
観察項目	足背の動脈にマーキングをします		穿刺部の違和感・頭痛・吐気・手足の麻痺・かゆみなどがあればお知らせ下さい						
安静度			ベッドを45°まで起こすことができます。ただし穿刺部側の足を曲げたりせず、お腹に力が入る動作は避けて下さい 術後の状況により安静度が異なります	回診後、心電図モニターなどが終了し、病棟内歩行可となります					
清潔	両鼠径部の剃毛をして入浴をします	起床したら洗面を行い手術着に着替えて下さい		身体を拭いて着替えます	午後からシャワー浴ができるようになります 最初は軽めにしましょう				
排泄		手術前に排泄をすませて下さい 尿道カテーテルを入れます	安静解除後に尿道カテーテルを抜きます						
リハビリ	リハビリスタッフにより術前術後の歩行能力を確認します								
食事	塩分コントロール6gの食事です 食物アレルギーはお申し出下さい	朝・昼は絶食 飲水は3時間前まで可	夕食から再開となります						
食事指導				栄養指導します					
説明・指導	手術の説明・準備があります ヨード系造影剤アレルギー・喘息・甲状腺機能異常・腎機能異常がある方はお知らせ下さい	医師から術後の説明がありますので、ご家族の方は待機をお願いします		<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンギオシール(穿刺部の止血)の説明</li> <li>・24時間以内は腹圧をかける時(咳・くしゃみ・排便時)は穿刺部を軽く押さえてください</li> <li>・正座、穿刺部側の股関節の屈曲、和式トイレの使用は避けてください</li> <li>・穿刺部の出血・腫れ・違和感がある時、汚れている時はお知らせください</li> </ul>			退院までに医師から説明があります	基本は午前中の退院になります 退院手続きは10時頃1にできます	

※この記載はあくまで標準的なものであり、症状に応じて変わる可能性があります。 汐田総合病院 脳神経外科